



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社宇野澤組鐵工所 上場取引所 東  
 コード番号 6396 URL <https://www.unozawa.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 勉  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 高木 貴温 (TEL) 03-3759-4191  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期の業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	4,042	△11.8	225	228.5	219	125.3	146	207.2
2020年3月期	4,585	△7.9	68	△57.6	97	△43.4	47	△64.4

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	132.48	—	7.9	3.1	5.6
2020年3月期	43.12	—	2.5	1.3	1.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	7,113	2,083	29.3	1,886.35
2020年3月期	7,215	1,921	26.6	1,739.70

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,083百万円 2020年3月期 1,921百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	452	△151	△116	2,285
2020年3月期	336	△106	△47	2,100

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	22	46.4	1.1
2021年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	33	22.6	1.7
2022年3月期 (予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		22.1	

(注) 2021年3月期における期末配当金につきましては、20円から30円に変更しております。詳細につきましては、本日公表の「剰余金の配当に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2022年3月期の業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,150	—	150	—	150	—	100	—	90.54
通期	4,220	—	260	—	260	—	150	—	135.81

（注） 2022年3月期期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記の業績予想は当該会計基準等を適用した金額となっており、対前期増減率及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	1,120,000 株	2020年3月期	1,120,000 株
2021年3月期	15,487 株	2020年3月期	15,409 株
2021年3月期	1,104,578 株	2020年3月期	1,104,669 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予想につきましては発表日現在の将来に関する見通し・計画に基づく予測が含まれており、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績が記載の予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は添付資料4ページをご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	8
(3) 株主資本等変動計算書 .....	10
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報) .....	14
(持分法損益等) .....	15
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度（当期）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により急激に悪化しました。一部で回復の動きが見られたものの、感染の再拡大により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、製造事業は減収ながら増益となり、会社全体として増益となりました。売上高は4,042百万円(前年同期比11.8%減)となりました。損益面におきましては、営業利益225百万円(前年同期比228.5%増)、経常利益219百万円(前年同期比125.3%増)、当期純利益146百万円(前年同期比207.2%増)となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

#### ① 製造事業

新型コロナウイルス感染症の拡大による国内外経済の不透明感を背景に設備投資が停滞し、売上高は前年同期比544百万円減少の3,379百万円(前年同期比13.9%減)となりました。損益面におきましては、生産の内製化等生産性改善に努め、セグメント損失290百万円と前年同期比増益となりました(前年同期はセグメント損失444百万円)。

売上高を製品別に示しますと、真空ポンプは1,530百万円(前年同期比22.8%減)、送風機・圧縮機は660百万円(前年同期比17.8%減)、部品は735百万円(前年同期比4.3%減)、修理は448百万円(前年同期比22.6%増)の結果となりました。

また、輸出関係におきましては、売上高は435百万円(前年同期比2.2%減)となりました。

#### ② 不動産事業

オフィス市況が引き続き堅調に推移したことから、売上高662百万円(前年同期比0.2%増)、セグメント利益516百万円(前年同期比0.7%増)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の財政状態は、前事業年度末と比べ、総資産は102百万円減少し7,113百万円、負債は264百万円減少し5,029百万円、純資産は161百万円増加し2,083百万円となりました。

総資産の減少は、現金及び預金が184百万円、投資有価証券が54百万円増加したものの、売掛金が214百万円、原材料及び貯蔵品が136百万円減少したこと等が主な要因です。

負債の減少は、支払手形が144百万円、電子記録債務が93百万円減少したこと等が主な要因です。

純資産の増加は、利益剰余金が124百万円、その他有価証券評価差額金が37百万円増加したことが主な要因です。

この結果、自己資本比率は29.3%(前事業年度末は26.6%)となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ184百万円増加し、2,285百万円となりました。

当事業年度における各区分ごとのキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少269百万円等の減少要因があったものの、税引前当期純利益238百万円、減価償却費206百万円、売上債権の減少217百万円等の増加要因により、全体としては452百万円の資金の増加（前年同期は336百万円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出193百万円等により、151百万円の資金の減少（前年同期は106百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入910百万円、長期借入金の返済による支出1,004百万円等により、116百万円の資金の減少（前年同期は47百万円の資金の減少）となりました。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	23.2	25.3	25.8	26.6	29.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	30.2	41.7	30.1	35.2	41.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	△1,488.2	3.4	25.0	8.2	5.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	△0.1	27.8	4.1	13.2	21.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注2) キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(注4) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を2019年3月期の期首から適用しており、2018年3月期における自己資本比率、時価ベースの自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しとしましては、主要国経済に回復の兆しが見える一方、国内経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により不透明な状況が続いており、当社を取り巻く環境は依然として厳しい状況で推移するとみられます。そのような環境のなか、生産性の改善を図り利益の増加に努めてまいります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準による非連結決算を実施しております。今後のIFRS（国際財務報告基準）導入に関する動向を注視しつつ、適切に対応する体制の整備に努めてまいります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,100,730	2,285,160
受取手形	564,792	543,097
電子記録債権	276,776	295,553
売掛金	860,743	646,629
仕掛品	341,495	377,062
原材料及び貯蔵品	534,139	397,155
前渡金	14,547	1,092
前払費用	12,815	15,709
未収入金	2,281	2,115
その他	1,050	1,094
貸倒引当金	△2,213	△2,847
流動資産合計	4,707,160	4,561,824
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,870,348	3,951,556
減価償却累計額	△2,588,764	△2,667,059
建物(純額)	1,281,584	1,284,496
構築物	19,669	31,389
減価償却累計額	△9,234	△11,533
構築物(純額)	10,434	19,856
機械及び装置	966,125	980,665
減価償却累計額	△866,564	△885,480
機械及び装置(純額)	99,560	95,185
車両運搬具	16,290	17,805
減価償却累計額	△16,047	△16,492
車両運搬具(純額)	242	1,312
工具、器具及び備品	939,662	963,252
減価償却累計額	△878,585	△904,700
工具、器具及び備品(純額)	61,076	58,552
土地	631,643	631,643
建設仮勘定	—	314
有形固定資産合計	2,084,541	2,091,360
無形固定資産		
ソフトウェア	92,633	75,293
電話加入権	1,070	1,070
無形固定資産合計	93,704	76,363

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	254,292	308,777
出資金	1,167	1,167
従業員に対する長期貸付金	22,752	10,992
長期前払費用	3,135	12,815
差入保証金	5,916	5,872
生命保険積立金	43,026	44,129
貸倒引当金	—	△4
投資その他の資産合計	330,291	383,751
固定資産合計	2,508,536	2,551,476
資産合計	7,215,697	7,113,300



(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	288,958	144,121
電子記録債務	462,870	369,455
買掛金	154,506	124,093
1年内返済予定の長期借入金	947,793	918,513
未払金	115,187	117,907
未払費用	54,500	52,478
未払法人税等	38,303	67,188
前受金	81,391	102,663
預り金	8,756	8,266
前受収益	5,845	2,922
賞与引当金	61,677	64,566
製品保証引当金	—	6,604
設備関係支払手形	18,346	9,779
設備関係電子記録債務	25,122	17,907
その他	—	199
流動負債合計	2,263,258	2,006,665
固定負債		
長期借入金	1,799,315	1,734,270
繰延税金負債	2,522	31,999
退職給付引当金	544,846	539,693
役員退職慰労引当金	140,680	130,487
資産除去債務	16,301	16,301
長期預り保証金	524,190	570,382
長期前受収益	2,922	—
固定負債合計	3,030,777	3,023,134
負債合計	5,294,036	5,029,800
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	785,000	785,000
資本剰余金		
資本準備金	303,930	303,930
その他資本剰余金	0	0
資本剰余金合計	303,931	303,931
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	735,429	859,669
利益剰余金合計	735,429	859,669
自己株式	△29,779	△29,992
株主資本合計	1,794,581	1,918,607
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	127,079	164,892
評価・換算差額等合計	127,079	164,892
純資産合計	1,921,661	2,083,500
負債純資産合計	7,215,697	7,113,300

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	4,585,620	4,042,277
売上原価		
当期製品製造原価	3,687,043	3,043,466
不動産事業売上原価	148,540	146,238
売上原価合計	3,835,583	3,189,704
売上総利益	750,036	852,573
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	88,914	70,606
旅費及び交通費	17,541	6,922
役員報酬	85,305	82,440
給料及び手当	177,648	165,282
賞与引当金繰入額	11,320	12,218
福利厚生費	45,944	44,188
退職給付費用	15,547	16,942
役員退職慰労引当金繰入額	9,000	10,621
租税公課	23,974	24,238
通信費	7,544	7,523
支払手数料	74,167	68,660
減価償却費	35,524	42,654
研究開発費	14,376	14,362
その他	74,439	59,964
販売費及び一般管理費合計	681,248	626,625
営業利益	68,788	225,947
営業外収益		
受取利息	366	203
受取配当金	9,008	7,727
投資有価証券売却益	24,116	—
受取保険金	2,016	—
助成金収入	54	424
違約金収入	—	3,089
受取賃貸料	6,000	6,672
受取補償金	9,171	6,225
受取ロイヤリティー	363	483
その他	5,757	6,881
営業外収益合計	56,854	31,707
営業外費用		
支払利息	24,001	21,601
為替差損	3,295	1,133
支払補償費	—	14,769
その他	843	468
営業外費用合計	28,140	37,972
経常利益	97,502	219,682

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
受取保険金	—	22,758
特別利益合計	—	22,758
特別損失		
固定資産除却損	438	3,487
投資有価証券売却損	2,188	—
災害による損失	15,543	—
特別損失合計	18,170	3,487
税引前当期純利益	79,332	238,953
法人税、住民税及び事業税	42,922	79,816
法人税等調整額	△11,224	12,804
法人税等合計	31,697	92,621
当期純利益	47,634	146,331

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	785,000	303,930	0	303,931	731,983	731,983	△29,418	1,791,496
当期変動額								
剰余金の配当					△44,188	△44,188		△44,188
当期純利益					47,634	47,634		47,634
自己株式の取得							△360	△360
自己株式の処分								
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	3,445	3,445	△360	3,085
当期末残高	785,000	303,930	0	303,931	735,429	735,429	△29,779	1,794,581

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	170,900	170,900	1,962,397
当期変動額			
剰余金の配当			△44,188
当期純利益			47,634
自己株式の取得			△360
自己株式の処分			—
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)	△43,821	△43,821	△43,821
当期変動額合計	△43,821	△43,821	△40,735
当期末残高	127,079	127,079	1,921,661

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	785,000	303,930	0	303,931	735,429	735,429	△29,779	1,794,581
当期変動額								
剰余金の配当					△22,091	△22,091		△22,091
当期純利益					146,331	146,331		146,331
自己株式の取得							△213	△213
自己株式の処分								
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	124,239	124,239	△213	124,025
当期末残高	785,000	303,930	0	303,931	859,669	859,669	△29,992	1,918,607

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	127,079	127,079	1,921,661
当期変動額			
剰余金の配当			△22,091
当期純利益			146,331
自己株式の取得			△213
自己株式の処分			—
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)	37,812	37,812	37,812
当期変動額合計	37,812	37,812	161,838
当期末残高	164,892	164,892	2,083,500

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	79,332	238,953
減価償却費	218,034	206,624
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△43	637
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	—	6,604
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,508	2,888
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,185	△5,153
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△5,460	△10,192
受取利息及び受取配当金	△9,375	△7,930
支払利息	24,001	21,601
固定資産除却損	438	3,487
投資有価証券売却損益 (△は益)	△21,928	—
災害による損失	15,543	—
受取保険金	—	△22,758
支払補償費	—	14,769
売上債権の増減額 (△は増加)	342,026	217,032
たな卸資産の増減額 (△は増加)	28,730	101,416
その他の資産の増減額 (△は増加)	15,354	△951
仕入債務の増減額 (△は減少)	△404,590	△269,865
その他の負債の増減額 (△は減少)	51,406	10,990
小計	330,147	508,154
利息及び配当金の受取額	9,383	8,021
利息の支払額	△25,436	△21,525
法人税等の支払額	△17,221	△50,607
法人税等の還付額	42,331	—
保険金の受取額	—	22,758
補償費の支払額	—	△14,769
災害損失の支払額	△2,633	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	336,571	452,031
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△137,343	△193,290
有形固定資産の除却による支出	—	△2,089
無形固定資産の取得による支出	△35,592	△13,740
投資有価証券の売却による収入	46,414	—
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	1,260	11,760
預り保証金の返還による支出	△3,518	△11,368
預り保証金の受入による収入	22,709	57,561
その他	6	43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△106,062	△151,124

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△32,000	—
長期借入れによる収入	1,120,000	910,000
長期借入金の返済による支出	△1,090,776	△1,004,325
自己株式の取得による支出	△360	△213
配当金の支払額	△43,927	△21,939
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47,064	△116,478
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	183,444	184,429
現金及び現金同等物の期首残高	1,917,286	2,100,730
現金及び現金同等物の期末残高	2,100,730	2,285,160

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は真空ポンプ、ブロワ等各種ポンプの製造販売事業を展開している「製造事業」とオフィスビルを中心に不動産賃貸事業を展開している「不動産事業」の2つを報告セグメントとしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	財務諸表 計上額
	製造事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,923,965	661,655	4,585,620	—	4,585,620
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,923,965	661,655	4,585,620	—	4,585,620
セグメント利益又は損失(△)	△444,325	513,114	68,788	—	68,788
セグメント資産	3,371,236	1,409,283	4,780,520	2,435,177	7,215,697
その他の項目					
減価償却費	169,955	47,033	216,988	1,045	218,034
有形固定資産 及び無形固定資産の増加額	117,305	30,205	147,510	—	147,510

(注) 1. セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は主に報告セグメントに帰属しない現預金であります。

2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、資産除去債務に対応する資産の増加額を含めておりません。



当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	財務諸表 計上額
	製造事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,379,514	662,763	4,042,277	—	4,042,277
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,379,514	662,763	4,042,277	—	4,042,277
セグメント利益又は損失(△)	△290,577	516,524	225,947	—	225,947
セグメント資産	3,053,046	1,397,472	4,450,519	2,662,780	7,113,300
その他の項目					
減価償却費	157,362	48,658	206,020	603	206,624
有形固定資産 及び無形固定資産の増加額	160,241	36,060	196,301	—	196,301

(注) 1. セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は主に報告セグメントに帰属しない現預金であります。

2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、資産除去債務に対応する資産の増加額を含めておりません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,739円70銭	1,886円35銭
1株当たり当期純利益	43円12銭	132円48銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益(千円)	47,634	146,331
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	47,634	146,331
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,104	1,104

(重要な後発事象)

該当事項はありません。